

大殿筋

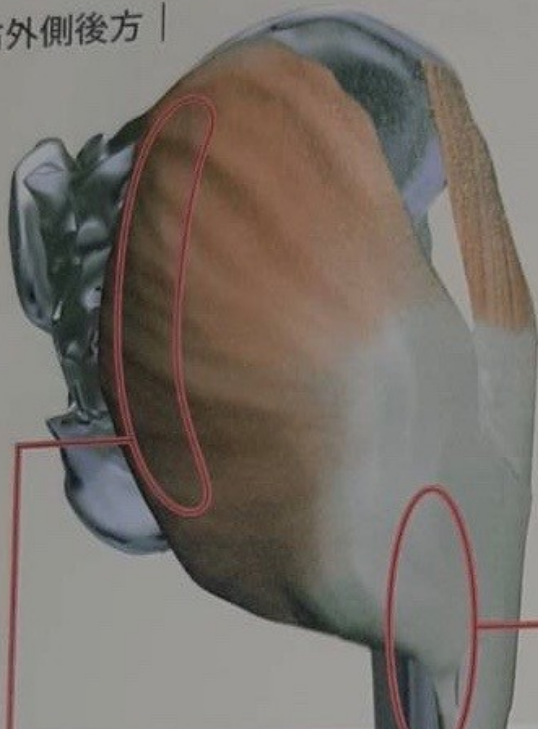
だいでんきん

gluteus maximus (グルティアス マキシマス)

特徴

大きな筋線維束からなり臀部の丸みを形成している。殿筋の中で最も大きく、大半を占める。中殿筋の後部と下部と小殿筋を覆っている。歩行では腸腰筋と拮抗し、股関節の力強い伸展に働く。

| 右外側後方 |



起始

腸骨翼の殿筋面（後殿筋線より後方）、仙骨・尾骨の外側縁、仙結節靭帯、胸腰筋膜

停止①

深層：大腿骨の殿筋粗面

停止②

浅層：大腿筋膜の外側部で腸脛靭帯に移る

支配神経

下殿神経 (L4 ~ S2)

主な働き

股関節の伸展（特に屈曲位からの伸展）、外旋、膝関節の伸展

